

4月は「会費」の納入月です

●4月例会日に納めていたばく分は、今年4月～9月の半年分3千円です。
◎桜も咲いて、やっと春らしい季節が到来！ 4月例会に参加して似顔絵を描く楽しさ・面白さを思う存分に味わいましょう！
【今月の集会係／大久保みどり・堀江邦子・モロズミ勝】

次の回集会のお知らせ

4月24日(火) 午後6時～9時

(滝野川文化センター (部屋のドアは5時50分開場)

2階・第1学習室

●今月の研究テーマ

『初心に戻つて、似顔絵の初步から…』

●「桜まつり」参加者からは、チャリティー体験から会得した新技術を公開していただきます。《反省会も行います》

●今月の宿題作品

『テレビ人気ドラマの顔』
「梅ちゃん先生」の堀北真希、「平清盛」の松山ケンイチ…など、TVドラマの主役タレントの顔を色紙に描いてご持参ください。

【会報】掲載用の作品は25%に縮小した白黒コピーでご提出を！

桜まつり

第8回・似顔絵チャリティーショー

4月15日まで開催中！

【今月の編集・発送人／モロズミ勝】

発行 ◎似顔絵集団
運営先 (〒112-0013)
東京都文京区音羽1-14-8~802
(モロズミ方)
電話 & FAX (03)3942-0456
振替口座・00140-7-159813

第548号



[月刊] 平成24年
2012・4月号

うえの桜まつり

▼会場外景

▼会場前

▼桜開花

【今月の編集・発送人／モロズミ勝】

桜開花と共に…大盛況！

3月27日から開幕した「桜まつりチャリティー」は、桜開花に合わせて人出が増し、満開時の4月10日は揮毫者6名で170枚を描くという大盛況なり。9日には目標の1千枚を突破、4月15日の最終日までには上野チャリティーキャンプ史上最高の揮毫枚数を記録する可能性も出てきた。

※ 詳しい集計結果は、4月24日の「例会席上」及び次号「会報」で報告いたします



フジテレビ『笑っていいとも』

似顔絵師50人に聞く「描きやすいのは、どの顔？」

▼バックの「似顔絵師50人」の写真パネル中に9人が映っています



似顔絵師に聞きました
あ！この顔は簡単に描ける顔だ

※本企画は向のランキンクなのが知りません

4月3日放送の『笑っていいとも』のスタッフが、「桜まつりチャリティー」会場を訪れ、同番組出演の6人の写真を提示して「簡単に描ける顔」のアンケートを行った。描きやすい顔の1位は36票を獲得したタモリ(メガネを掛けば似る)。以下、三村マサクazu・山崎弘也・大竹一樹・ローラ・武田真治…と続き、番外として、描きたくない顔の1位は、中居正広という回答結果が出た。

うえのチャリティー会を前に

「色紙似顔絵」の描き方を総合研究

前回会報



【写真撮影】=タムラ良



○経過報告……モロズミ勝・記

▼6時からの例会場のドアが開く。しかし、この日はアパートは10分前に開けられた。しかし、この日は開門から前から会員が次々に来館。ドアが開けられるのを今や遅しと待ち構える。「うえの桜まつりチャリティー会」を前に控えての例会であってか、会員の意気込みが違うようだ。

▼例会の研究テーマは、チャリティー会を意識しての「総合研究」。まず集会係のいこさん作成のプリントが配られ、説明を受ける。「一枚の色紙に2人・3人をおさめる描き方」「子供・老人・外人の描き方のコツ」など、要点を簡略書きにしてアソントは、チャリティー会に参加しない人に

の「2人描き」。続いて、写真を見ながらの「3人描き」。参加者に配られた写真は、いこさんのお姉さん夫婦と子供の家族写真。所要時間は30分。▼完成後休憩をはさんで、集会係のタムラ・辻下・いこさん3人による合同の作品講評。一枚ずつ、描き方のポイントが指摘され、特に「チャリティー会」参加予定者は真剣そのものの表情で聞き入った。この例会での研究成果が、上野の会場で試される。

▼実習終了後は「桜まつりチャリティー会」の会員に2人・3人をおさめる描き方」「子供・老人・外人の描き方のコツ」など、要点を簡略書きにしてアソントは、チャリティー会に参加しない人に

▲2人描き作品と▼3人描き作品(3月例会モデル実習作品の一部)



▼教材用のプリント説明をする例会係のいこさん

3月例会提出作品より
第1会場3月例会提出作品より
第1会場3月例会提出作品より
第1会場▲原シヨウ
▲鈴木太郎
▲金城圭

▲いこ昭二

▲原シヨウ
▲鈴木太郎
▲金城圭

▲いこ昭二

▲原シヨウ
▲鈴木太郎
▲金城圭

▲いこ昭二

うえの桜まつり「日誌」から…

こんなコトワザ、あつたつけ?
「変わりやすいは…男心と春の空」

日程変更で会場設営
新会員の加藤さん、いこさんと親しい漫画家くぼたさとしさんも作業応援に駆けつけてくれた。おかけで、郷野さんの指挥のもと11名で無事に設営完了! といつて2日前の天気予報は雨でも、隣のチャリティーバーのテント移動など例年にない難作業でした。

桜まつりと春の突風
◆開幕4日目の夜(3月30日)は、春の嵐と呼ばれて、テントの補強作業を行なった。ホントに本当に苦労しました。



▲3月例会モデル実習作品の一部

れる突風が吹き荒れた。翌朝、会場に来るとテントの前側3本の柱が大きく移動していて驚いた。が、次の瞬間、目を疑つた。隣のチャリティーバーのテントは、パイプ折れ曲がり、ナント屋根が池の中に吹き飛んで水びたし状態。中国では春風ノ狂ウハ虎ニ似タリ」というそうだが、4月3日の夜にも、その虎が暴れ狂うという予報が出で、正午前から雨。それでも4名の会員が参加して、テントの補強作業を行なった。ホントに本当に苦労しました。